



ひめじ まちづくり 喫茶

第20回

GUEST-SPEAKER

大阪府商工労働部ものづくり支援課 参事

領家 誠 さん

演題 『人とつながり切り拓く、
新たな「お役所仕事論」』

日時

8/21

（木）

18:30 ~ 20:30

話題提供 60分・コーヒーブレイク 10分
ディスカッション 50分

参加無料・事前連絡不要

参加ご希望の方は、当日会場までおこしください。
スペースの制約から先着 30名とさせていただきます。

会場

納屋工房コミュニティスペース

姫路市本町 68 番地 大手前第一ビル 4 階
TEL079-263-7878 <http://nayakobo.com/>

今回は初めての行政からのゲストです。

さまざまな部署で新しい分野を切り開いていったパイオニアからの、立場を越えた、市民やワーカーにも役立つ仕事論をお聞きます。

プロフィール

1987年 大阪府に入庁。空港推進課、介護保険準備室、健康福祉総務課などを経て、2006年に、ものづくり支援課へ。2010年に同課が東大阪に拠点を移し、MOBIOにて執務、現職。

<領家さんからのメッセージ>

関空開港から介護保険制度導入へ、人権、福祉施策再構築、そして、ものづくり支援から「エコミック・ガーデニング」による地域産業活性化へ。前例の無い仕事を続ける中で、行きついた、顔の見えるネットワークによる産学公民金の連携による仕事論について、体験談をお話します。



「ひめじまちづくり喫茶」2年目にあたって

人の出会い→刺激→交流→自律的な新しい動き→姫路まちなかの魅力アップ」と言う仮説を立て、その第一歩である新しい人の出会いの場になればという想いから、2013年1月に「ひめじまちづくり喫茶」をスタートし、月1回の開催を続けてきました。ゲストスピーカーには大阪で活動されている方を中心に、箕面、尼崎、小豆島、尾道からもお呼びし、地域の資源に着目した魅力アップ活動や発信活動、人のつながりをベースとした元気づくりなどの事例を学びました。彼らの話には「自律的活動を積み重ねている」「まちを面白がっている」という共通点があったように感じます。また「多分野のメンバーが集まるのが大きな力になる」「出会いからつながりが生まれまちが元気になっていく」「記録し発信することも大切」などの実体験に基づくまちづくりのノウハウも得ることができました。さらにはこれまでの12回の場を通じて新しいつながりも生まれています。

2014年1月からは活動2年目に入りました。まちはそう簡単に変わるものではありませんが、私たちの活動がわずかでも変わる方向に寄与していると信じて、また参加された方々からの声に耳を傾け軌道修正をおこないながら活動を継続していきます。

2014年1月 チームひめまち喫茶（小川、篠原、長谷川、平田）



次回(第21回)は都市空間・建築・インテリアの照明デザインからあかりによるまちづくりまで、幅広いデザインジャンルで活躍中の長町志穂さん(LEM空間工房代表)をお招きします。9/25(木)18:30~、納屋工房にて